

情報科学系セミナー(第8回)

テーマ

「量子アニーリングと未来の情報科学」

Future insight of quantum annealing and information science

講演者：東北大学大学院 情報科学研究科

准教授 大関 真之 氏

日時：令和2年1月27日(月) 15:30~17:00

場所：情報科学系研究棟Ⅲ棟 コラボ7

講演要旨：

組合せ最適化問題を解く汎用解法として量子アニーリングが提案されてから約20年。今日ではD-Wave Systems社が実装したD-Wave 2000Qを利用して、実験、理論、産業応用の観点から研究開発が大学や研究所以外にも民間企業等でも活発に行われている。本講演ではその利用法から、組合せ最適化問題への利用、実応用例、さらにニューラルネットワークへの応用など、今後の計算手法の変化を感じさせるような例を紹介する。それを見ながら、次に情報科学の手法の一つとして、どのような形に組み入れられるかを考えてもらえるようにしたい。

講演者略歴：

2004.03 東京工業大学理学部物理学科卒業
2004.04 東京工業大学大学院理工学研究科物性物理学専攻修士課程入学
2006.03 東京工業大学大学院理工学研究科物性物理学専攻修士課程修了
2006.04 東京工業大学大学院理工学研究科物性物理学専攻博士課程入学
2008.09 東京工業大学大学院理工学研究科物性物理学専攻博士課程早期修了(学位取得:博士(理学))
2008.10 東京工業大学大学院理工学研究科物性物理学専攻 産学官連携研究員
2010.05 京都大学大学院情報学研究科 助教
2016.05- 株式会社ハカルス チーフ科学アドバイザー
2016.10- 東北大学大学院情報科学研究科応用情報科学専攻 准教授
2018.10- 東京工業大学科学技術創成研究院 准教授

参加申込・予約は不要です。直接会場にお越しください。

お問合せ先：共通事務管理課共通事務第二係 (E-mail: is-secr)